

中学校給食が変わります

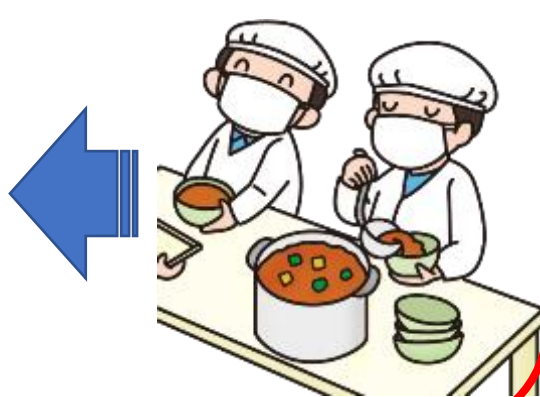
令和4年11月
寝屋川市教育委員会

寝屋川市の中学校では、現在、ランチボックスによるデリバリー方式の給食を実施していますが、令和5年4月から小学校と同じように食缶に入った給食を教室で配膳する食缶方式に変更します。

ごはんやおかずを調理後すぐに保温食缶に入れて学校へ配送し各教室で取り分けるため、毎日温かい状態で提供することができます。また、教室で配膳するため、一人ひとりの生徒に適した量の調整がしやすくなります。

ランチボックス から 食缶方式へ

ごはんまたはパン、大おかず（汁物など）、小おかず（揚げ物・サラダなど）をクラスごとに食缶に入れて教室まで運び、給食当番が配膳をします。

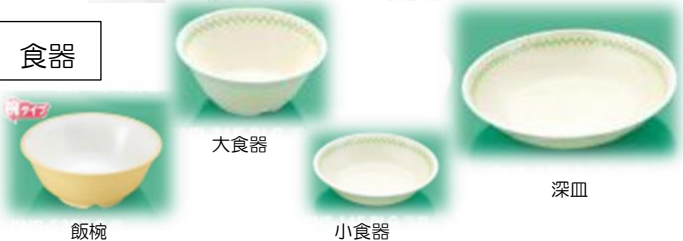


使用する食缶・食器

食缶



食器



ごはん・おかずは保温効果のある食缶を使用して、温かいまま中学校へ配送します。

食器は、飯椀、大食器、小食器、深皿を使用し、献立によって組み合わせます。

寝屋川市の給食

児童・生徒が、各栄養素をバランスよく摂りつつ様々な食品に触れることができるよう内容の充実を図っており、学校給食摂取基準をもとに、成長期の子供たちに特に必要な栄養素を摂取できるよう工夫しています。また、伝統食や行事食、旬の食べ物を

取り入れ、手作りの味を大切にしています。

毎月19日の『食育の日』には、よく噛むことを意識できるように『かみかみ献立』を実施しています。



食物アレルギー対応

小学校給食に準じ、アレルギーの原因となる食材（アレルゲン）を除去・代替えした対応を行います。

代替食は主食・主菜のみとし、副菜はアレルゲンを除去して提供します。

除去食については、ある程度まとめて調理するため、アレルゲン以外の食品も除去することがあります。

アレルギー対応をする生徒は、アレルギーの有無を毎日配膳室に行って確認します。アレルギー対応食の提供がある日と無い日があるので、ご家庭でもお子様と一緒に確認をお願いします。

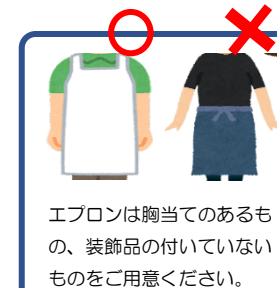
《アレルギー対応食の提供例》



アレルゲンを含む料理のみ
対応食を用意します。

お願い

- 給食を教室で配膳するため、給食当番はエプロン・帽子(三角巾)・マスクが必要となります。小学校で使用していたものや調理実習で使用しているものをご家庭でご用意ください。生徒の個人持ちになりますので、使用後の洗濯をお願いします。また、箸・スプーンは各家庭から持参してください。
- 令和5年度より小学校に準じたアレルギー対応を行うにあたり、下記のとおりアレルギー調査を行います。正しく食物アレルギー対応を実施するため、ご協力をお願いします。
 - 11月初旬 ・ 『食物アレルギー調査票』 全員提出
 - 11月中旬 ・ 『学校生活管理指導表』 食物アレルギー対応を希望する生徒のみ
 - 11月中旬 ・ 『食物アレルギー除去申請』 食物アレルギー対応を希望する生徒のみ



エプロンは胸当てのあるもの、装飾品の付いていないものをご用意ください。